

## 令和6年度かねやま未来会議 議事録

2024.6.24 役場町民ホール

記録:総合政策課政策推進係

(参加者敬称略)

欠席団体/もがみ北部商工会青年部、新庄信用金庫金山支店、認定こども園めぐたま、金山コネクタ株式会社、町区長公民館長連絡協議会

○町長/本会議は、町の未来の創造を寄与することを目的とし、平成23年から始まった。公務多忙の中、委員をお引き受けいただき感謝。今年度は第5次金山総合発展計画の見直し年度であり、着手していきたいと考えている。現在町の一番の課題は、人口減少であり、少しでも効果をあげられる施策を検討していき、皆様からも様々なご意見をいただきたい。また、令和7年1月1日に町制施行100周年を迎え、10月5日に記念式典を予定している。その際に公表する未来ビジョン宣言についても忌憚のないご意見をいただきたい。

○事務局/第5次総合発展計画の一部改訂について、金山町主要事業概要・補助事業等評価について、「かねやま未来ビジョン宣言」について説明。

「かねやま未来ビジョン宣言」について

○男性/簡潔にわかりやすい表現の方が良い。

○男性/個人的にはこの表現はイメージが湧き良いと思うが、町民全員に届けるには難しいと感じる。

○事務局/職員の中からもわかりやすい表現で、といった意見も出た。広報やホームページで特集やビジョン宣言の解説等、理解を深めるサポートを考えていきたい。

○男性/普段高齢者の方々と関わる中で、難しい表現があると感じた。年齢を問わず、意味を理解しやすい表現で宣言をしてほしい。

○女性/記念式典で宣言をするということは、様々な世代の方が参加すると思う。聞き慣れない表現があると理解が難しい。

○男性/未来ビジョン宣言は今の中学生、高校生、その子供たちが主役になるので2番の宣言が良いと思う。

○男性/短くわかりやすい表現を入れていただけると受け止めやすいと思う。

○男性/町民以外の人でもわかりやすい文章になっているが、未来に残る金山町にするには、特徴を載せて印象付けるのが用途感じた。

○女性/先ほど若い世代に強調した趣旨の宣言と意見が出たが、その未来ビジョンはみんなが一緒に向かっていくと理解した。その辺についてはどうなのか。

○町長/若い世代をターゲットにした宣言ではない。全世代にとって明るい未来という宣言であってほしい。本日示した宣言は一つのたたき台として修正を加えながら、検討していきたい。

○女性/宣言の中で最後の一文で完結し理解できる文章になっているので、横文字の表現がなくても長いと感じる。未来の子供たちに託すのもよいが、今まで作ってきた世代の方々がいる今の金山があることを忘れないで、宣言を作してほしい。

○男性/言葉は流行り廃りがあるので、10年後20年後に世間的に使われない表現が残ってしまう

可能性があるのですが、横文字は入れずに簡潔にしてよいと思う。

○女性/横文字が理解できない方なので、宣言の前に分かりやすい説明をしてから宣言するとわかりやすいと思う。

○事務局/夏頃に総合発展計画の原案の意見聴取を書面会議で実施したいと考えているため、同時期頃に再度修正案を出したい。

これからの金山について

○事務局/次第のキーワードを参考にしながら、所属されている団体での課題や町民として生活する中での疑問などご意見をいただきたい。

○男性/現在は災害物品等が各施設に点在しているため、一括で格納できる施設を確保してほしい。消防団の負担軽減を進めながら、機能別消防団の加入促進に努めたい。また、景観を守っていくためにも基盤整備をやってほしい。

○男性/今年度から高齢者事業を充実させ、会員数が増えている。100周年事業イベントも開催するのでたくさんの方に参加してほしい。課題としては、部活動の地域移行に伴い負担が増えることが懸念される。また、指導者の後継者不足の課題もある。意見を伺いながら、問題解決に努めたい。

○男性/グリーンバレー一帯で面白い流れが来ているように感じる。周辺施設が連携するとさらに面白くなると思う。また、雨天時や猛暑日に遊べる場所がないので室内で遊べる場所があればよい。DX推進にゼロカーボンにつながることで頑張っていきたい。親として、子どもには一度町を離れてみて地元が楽しい場所だと感じてもらいたい。そのためにUターンで戻ってきた人たちへの政策など進めてほしい。

○女性/女性団体として今年度もマルシェを実施する。その際に中高生にも参加してもらい交流できる場を設けたい。また、町中心部に様々な世代の方々が集える場所がほしい。

○男性/フィンランドで国を挙げ30年かけてセントラルヒーティングを作ったという話を聞いた。日本でいう国道というところに雪がない状況を30年かけて整備していったように、金山町はコンパクトシティと言われるが、30・40年かけて思い切った政策を行ってもらい、外に発信できることを手伝いたい。また、子どもたちが町を離れても金山町に住みたい、面白いと思ってほら得るようにして出してあげたい。

○女性/他地域と比べ、子育て世帯への支援が多くありがたい。給食費の無償化など実施しているところもあるので、やってほしい。金山に住みたい人の住宅を探したときに空き家の賃貸物件がなく苦労した。また、雪捨て場が周囲になくて困っている。

○女性/20・30年経っても戻りたいと思う町にしてほしい。様々な都合により解体される建物が増えてきたが、空き家も無駄にしないしてほしい。また、神室エリアが盛り上がってきているように感じるが、街なかさがさみしい。自分の力でアクションを起こしてもらえるようバックアップしてほしい。SDGsの観点からも金山住宅の解体をせず、存続させられるようにしてほしい。

○男性/金山だけでなく全国的に人口減少と言われているが、同級生を見ても仕事や出会いがなく町外に出て行っている人が多くいる。以前、総合政策課で実施していたかねやま大楽校のような職場を越えた横のつながりがあれば、交流の機会が増え、離職防止にもつながると感じた。今後そのような企画があれば参加したい。

○男性/小さい子どもが遊べる施設が欲しい。また、長年指導者をしているが家庭もあり継続していくことが難しく感じているが、後継者がいない。進学や就職を機に出ていった子どもたちが帰ってきて

ていても、交流する場がないのが現状。地域間の交流やイベントがあれば後継者不足の課題解決にもつながると思う。消防団の負担軽減の話もあったが、まだまだ負担に感じる人が多く、団員数は増えないと感じる。また、伝達講習等の練習期間が多いこと、災害活動の報酬等が見合っていないと感じるため検討してほしい。

○男性/街市に参加したときのものすごく活気があり、金山の良さが出ていて良かった。町外からの観光バスを目にするが、最終的に食べ物や商業施設が大事だと感じる。街市のようなイベントを引き続き実施してもらい、金山町の日頃の賑わいを取り戻したいのでお願いしたい。

○町長/本日は、貴重なご意見、ありがとうございました。